

平成 27 年 8 月 18 日

専門学校金沢美専 学校関係者評価報告書

学校法人国際ビジネス学院金沢  
専門学校金沢美専  
学校関係者評価委員会

専門学校金沢美専における平成 27 年度の自己点検評価報告書に基づいて学校関係者評価を実施いたしましたので、以下の通り報告致します。

- 1 開催日時：平成 27 年 8 月 18 日 14 時～15 時
- 2 場 所：専門学校金沢美専
- 3 参 加 者：浅田明晴（石川エステティック協同組合 理事長）  
川上研二（株式会社フロンティア 代表取締役）  
東千枝子、高崎千愛、鹿島恵（専門学校金沢美専）
- 4 実施方法：平成 26 年度の自己点検評価報告書をもとに、各基準項目ごとに説明と取り組みを聞き、評価を行った

(1) 教育理念・目的・ビジョン

【評価】

育成する人材像が明確になっている  
中期的構想の具現化は必要

【今後の取り組み】

定期的に理念に基づく個人の進捗を確認していく  
教職員自身が日頃から意識して行動する

(2) 学校運営

【評価】

年頭会、全体会議で目標や計画が本部より発信されているがそれだけで本当に良いか

【今後の取り組み】

学内での認識を高めるため、今まで以上にネットワーク環境を良くしていく

(3) 教育活動

【評価】

シラバスに関しては毎年見直しをかけ洗練されてきている  
授業向上のための勉強会を定期的に行っているのは良い

業界からの意見を取り入れているが、更にニーズに合わせたカリキュラムが必要

【今後の取り組み】

業界の声をカリキュラムに反映してだけでなく、業界とのかかわりを今以上につくっていく

(4) 教育成果

【評価】

就職率に関しては問題ない

長く続けられる学生を育てるための教育をするには何が必要か

卒業生との連絡はどのように取り合うかは課題

【今後の取り組み】

卒業生に関しては、まずは同窓会の組織化

卒業生が来やすい環境を整える

(5) 学生支援

【評価】

個人面談など教務で積極的なサポートがされている

【今後の取り組み】

卒業生への支援

(6) 教育環境

【評価】

防災に関して、学生一人一人が把握できているか

施設設備の衛生状態の維持が周知されていて良い

【今後の取り組み】

施設や防災関係も学生には周知していく

(7) 学生の募集と受け入れ

【評価】

パンフレットで各情報が明確になっている

定員に満たない学科があり今後の広報活動に力を入れるべき

【今後の取り組み】

保護者に対してもアプローチをしていく

(8) 教職員組織

【評価】

業界で活躍するプロの講義や授業をもっと入れるべき

業界からの授業は教職員自身も学べる内容がまだある

【今後の取り組み】

業界主催の勉強会や講習会などにも積極的に参加する

(9) 社会貢献

【評価】

業界と一緒にボランティアを行っているが今後も継続して行って欲しい

【今後の取り組み】

HP等でボランティア等の報告も行っていく